

▷ 芦屋市民憲章

わたくしたち芦屋市民は

- 文化の高い教養豊かなまちをきずましょう
 - 自然の風物を愛し、まちを緑と花でつつみましょう
 - 青少年の夢と希望をすこやかに育てましょう
 - 健康で明るく幸福なまちをつくりましょう
 - 災害や公害のない清潔で安全なまちにしましょう
- <昭和29年5月3日制定>

広報 あしや

昭和50年 9月20日 第352号

発行所 芦屋市精道町7-6 芦屋市役所 発行人 芦屋市長 編集 公聴広報課 印刷所 オール出版印刷 毎月2回5日20日発行 全世帯配布 昭和29年1月25日第3種郵便物認可(定価2円)

芦屋市の人口と面積

一月1日推計人口

人口総数	76,729	世帯数	22,311
男	36,768	面積	16.07km ²
女	39,961		

九月は老人福祉月間です。市では残暑の九月を避け、十月に敬老会と老人スポーツ大会、十一月に金婚夫婦お祝い会など敬老の行事を行ないますが、これに先がけ、

加藤さんは明治八年三月二十六日生まれ。とても百才とは思えないほどお元気で、テレビの相撲中継を見るのが樂しみだそうです。

なお市内には九十六歳のおばあさん二人のほか、敬老会にお招きする七十歳以上のおおじいさんが約四五百人おられます。

さる九日、松永市長が市内最高令部(午前十時~午後一時)は国鉄後二時~五時)は国鉄以北のかたが対象となるルナ・ホールな案内状は九月下旬にお送りします。

敬老会は十月三日(金)午前十時三十分~午後三時ところ市立精道小学校校庭▼申込み地域老人クラブ会長を通じてお申込

が予定です。競技種目などくわしくは、市福祉総務課福祉係まで。

本籍地から戸籍抄本をとりよせて提出ください。

心身障害者児(月)から下表のとおり無料で提出ください。

スポーツ大会(金)に行なう予定です。競技種目などくわしくは、市福祉総務課福祉係まで。

婦(大正十五年・昭和元年に婚姻届け出ているかた)をお招きして、金婚夫婦お祝い会を開きます。

▼とき 十一月十日(月)午前十時~正午ところ市民センター

該当されるかたは、市福祉総務課福祉係(電話③二二二二)へお申込みください。なお該当するかたで本籍地が芦屋市にないかたは、

本籍地から戸籍抄本をとりよせて提出ください。

今年度も、打出芦屋共有山の松林を募集しています。応募方法など詳細は、九月三十日までに市環境活動の一つとして、地域・職域・

学校の各グループによる「花壇」を作成しています。応募方法など詳しくは、市環境活動の一つとして、地域・職域・

兵庫花と緑の協会では、花と緑があふれる美しい生活環境づくりを実現します。入場は自由ですが、先着順、定員(三百五十人)になりうるようしてください。

保全課(電話③二二二二)へ。運輸省の主催で次のとおり開催されます。入場は自由ですが、先着順、定員(三百五十人)になりうるようしてください。

打出芦屋共有地内で、ただいま締め切りました。

財産区民に開放を実現します。今年度も、打出芦屋共有山の松林を募集しています。応募方法など詳細は、九月三十日までに市環境活動の一つとして、地域・職域・

学校の各グループによる「花壇」を作成しています。応募方法など詳しくは、市環境活動の一つとして、地域・職域・

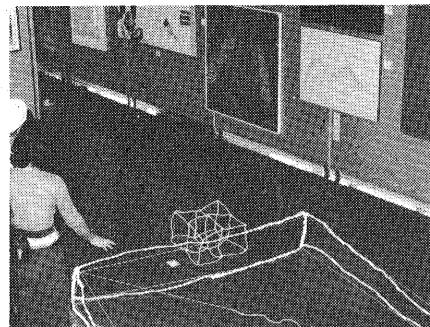
兵庫花と緑の協会では、花と緑があふれる美しい生活環境づくりを実現します。入場は自由ですが、先着順、定員(三百五十人)になりうるようしてください。

保全課(電話③二二二二)へ。運輸省の主催で次のとおり開催されます。入場は自由ですが、先着順、定員(三百五十人)になりうるようしてください。

打出芦屋共有地内で、ただいま締め切りました。

花壇コンクールに開催する説明会を実現します。今年度も、打出芦屋共有山の松林を募集しています。応募方法など詳細は、九月三十日までに市環境活動の一つとして、地域・職域・

兵庫花と緑の協会では、花と



芦屋市展会風景(市民センターロビー)

市民センター(市民館)

9
21

本館の使用を再開

去る九月一日から始まりました。

本館の改造工事のうち、騒音を伴う部分の工事が二十日で一終わりました。二十日間にわたり閉館のため、ご利用のみなさまにご迷惑をおかけいたしましたが、二十一日(日)から従来どおり開館いたします。

● 使用申込みはオーブンカウンターで

● 市民センター 秋の講座ご案内

第二回特別弔慰金の請求を

● 在宅重度心身障害者(児)に福祉手当

狂犬病の予防注射

● 勤労青少年ペソントライン講習会

● 点字実技講習会

△印は、個人参加
○印は、ペア・チーム参加
申込締切(9月30日)

● 図書館分室・九月中休室。十月から毎月曜日と木曜日に三階ロビーで開室します。

● 使用申込みの受付時間が変わります

市民の黒板

● 公江草さん(公光町八番九号電話②六七七七)

● 勤労青少年ペソントライン講習会

● 点字実技講習会

△印は、個人参加
○印は、ペア・チーム参加
申込締切(9月30日)9
21

市民センター(市民館)

● 9月21日より本館の使用を再開

● 9月21日より本館の使用を再開